

「ディスアピアリング・ワールド」各巻内容 アジア・オセアニア地域(全14巻)各巻分売可。英文スクリプト付き。
各巻日本語解説書:B5判プリント完成いたしました。

☆☆☆中国・モンゴル☆☆☆

32. 中国江蘇省無錫の漢族 第一部
工業都市、無錫(むしゃく:Wuxi)市の近隣に暮らす漢族(Han)の二組の家族の日々の生活をカメラが追う。息子が近々結婚することになり、その準備に追われるなか、時代に翻弄された多くの中国人の一人として自分の歴史を語る。人類学者バーバラ・ハザード監修。53分。1983年作品。中国三部作の第一話。原題:Inside China: Living with the Revolution

33. 中国江蘇省無錫の漢族 第二部
共産党政権主導での資本主義を取り入れた新しい経済体制を模索している。後編では工業化が積極的に進められるなか、新しい時代がもたらした「普通の暮らし」と価値観の変化を追う。人類学者バーバラ・ハザード監修。53分。1983年作品。中国三部作の第二話。原題:Inside China: The Newest Revolution

34. 中国 天山山脈地域のカザフ族
中国には数多くの少数民族が存在する。そのひとつ、中国北西部に暮らす遊牧民カザフ族(Kazakh)の伝統の暮らしぶりのなかに、統治者である中国中央政府との軋轢がかいまみえる。人類学者シリ・アキナー監修。54分。1983年作品。中国三部作の第三話。原題:Inside China: The Kazakhs of Chin

17.モンゴル ハルハ族二部作第一部:南部辺境
西側からの訪問は容易ではない国モンゴル。広大な国の大草原を馬で移動して暮らすハルハ族(Khalkha)。社会主義革命後の集団農業がもたらした変化は？人類学者オウエン・ラティモア監修。51分。1975年作品二巻組の第一部。原題:Mongolia: On the Edge of The Gobi

18.モンゴル ハルハ族二部作第二部:首都と祭り
国民総人口わずか 150 万のモンゴル。その四分の一が首都ウランバートルに居住する。大草原のなかの都市に暮らす人々の日常生活と革命 53 周年を祝うパレード、競馬、モンゴル相撲、射的大会など。人類学者オウエン・ラティモア監修。54分。1975年作品二巻組の第二部。原題:Mongolia:City on the Steppes

☆☆☆南アジア☆☆☆

22. ネパール シェルパ
ネパールの村タミはエヴェレスト登山になくてはならないガイド、シェルパをおく生みだしている。だがそこに暮らす村人らの生活はさほど知られてはいない。徹底した個人主義を特徴とするその暮らしを、タミ村出身の三人の兄弟(農民、僧侶、シェルパ)の各々の生活に見る。人類学者シェリー・オートナー監修。53分。1977年作品。原題:The Sherpas

8. スリランカ シンハラ人
スリランカ(旧セイロン)の人々が等しく崇拝する「カタラガマ」とは、もとを辿ればヒンドウ教の神だった。森で行方不明になった少年の両親(シンハラ人:Singhalese)はこの神に救いを求め、「21日後に戻る」と告げられるのだが…。人類学者ガナナート・オバーセーカラ監修。53分。1973年作品。原題:Kataragama - A God for All Season

☆☆☆東南アジア☆☆☆

6.戦乱のラオス 山岳少数民族モン
ラオスの高地山岳少数民族モン(Meo)は、Hmong と自称する。中国北部および中央部の先住民ミャオ(苗)族が南下しながら次第に形成された族支のひとつだ。蒙の村では昔ながらの焼き畑でトウモロコシや陸稲が栽培され、長老のひとりにはシャマンとして祈禱も行う。ヴェトナム戦争が長期化・泥沼化した 1970 年前後の様子を追う。人類学者ジャック・ルモワン監修。54分。1972年作品。原題:The Meo

57. ミャンマー カレン族の闘い
大英帝国の支配から 1948 年に独立した後、東部に暮らすカレン族(Karen)は自分たちの独立をめざす内戦を続けてきた。平和を知らないその日常生活や、森林の伐採を巡るタイとの攻防、仏教の布教活動などを追う。人類学者トム・シーハン監修。55分。1993年作品。原題:The Longest Struggle

14. インドネシア スマトラ州のサクッデイ族
険しい峡谷で外界から完全に遮断されたスマトラ島西海岸の自然と調和しながら平等な社会を営んできたサクッデイ族(Sakuddei)。「ウマ」を中心としたその伝統的生活が森林資源開発の波に揺れる姿を伝える。人類学者レイマー・シャフォールド監修。53分。1974年作品。原題:The Sakuddei

44. インドネシア ラマホロ語族と捕鯨
粗末な小舟と手製のモリでマッコウクジラを追うインドネシアのラマホロ村のラマホロ語族(Lamaholot)の人々。鯨肉は重要な食料であり、また、交易品である。一年の半分を捕鯨のために費やしてきたが、近年は島の外に職を求める村人が増えている。人類学者ロバート・バーンズ監修。52分。1988年作品。原題:Whale Hunters of Lamalera

☆☆☆大洋州☆☆☆

12. パプアニューギニア カウエルカ族
高地に住むカウエルカ族(Kawelka)。ある集団のリーダー、オンカ(Onka)の働きぶりを、カウエルカ独自の贈与・贈答・交換儀礼「モカ(Moka)」の準備をとおして描く。人類学者アンドルー・ストラザン監修。53分。1974年作品。原題:Kawelka - Onka's Big Moka

49. パプアニューギニア トロブリアン諸島民
☆ニューヨーク、マーガレット・ミード記念祭選抜作品 ☆パリ、ピラン映画祭大賞受賞。パプアニューギニアの東端にあるトロブリアン諸島。ここは著名な人類学者マリノフスキが島の人々とともに暮らして研究をおこなった場所である。ヤムイモの収穫後に行われるく生を祝う祭りの様子と、女たちのく富を基本とする複雑な社会構造を伝える。人類学者アネット・ワイナー監修。52分。1990年作品。原題:The Trobriand Islanders of Papua New Guinea

41. ソロモン諸島 マライタ島のラウ・ラグーン
☆ABU特別賞。南太平洋、ソロモン諸島北側浅瀬ラウ・ラグーン(Lau Lagoon)。古来の信仰と価値観が残る人工島の物質文明の影響が社会問題化する。自らの伝統的信仰、生活を守ろうと闘う人々の姿を伝える。人類学者ピーター・マランダ監修。54分。1987年作品。原題:The Lau of Malaita

「ディスアピアリング・ワールド」全56巻を地域別にまとめてセット割引価格を設けました。ご利用ください。

各巻収録内容概略を記載した日本語解説書付き。団体用著作権処理済み：許諾シール付き。

1993～94年VHS版(全57巻)発売、このなかから第47巻:トゥバ自治共和国が販売終了

2006年12月DVD版(全56巻)発売

セット割引価格 本体価格1,680,000円(税別)

地域別セット:アジア・大洋州／	全14巻セット	同上 本体価格450,000円(税別)
地域別セット:アフリカ地域／	全18巻セット	同上 本体価格570,000円(税別)
地域別セット:北米・中南米／	全12巻セット	同上 本体価格390,000円(税別)
地域別セット:ヨーロッパ・中東／	全12巻セット	同上 本体価格390,000円(税別)

各巻分売価格 本体価格38,000円(税別)

このほかに、主題別編成「戦争三部作」、「イスラム特集 12 巻組」、「南アジア 10 巻組」がそれぞれ一括ご採用特別割引セット特価で発売済みです。ウェブサイトをご覧ください。

お問い合わせ・ご注文は、

株式会社 日本外語協会 tel: 03-5646-5324 www.gaigo.co.jp info@gaigo.co.jp